

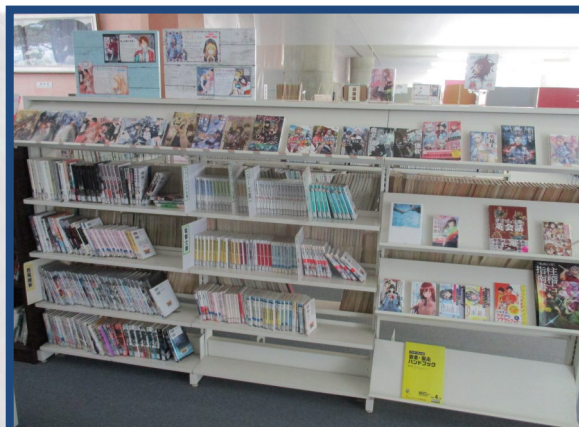
中島図書館ってどんなところ？

中島図書館は、中島総合文化センター内にある、市内の島しょ部では唯一の図書館です。



中島図書館入口

仕切りなどがなく開放的です。



青春図書コーナー

図書館に入っすぐの所にあります。



北欧デザインの椅子とテーブル



中島図書館には、北欧の有名デザイナーの椅子やテーブルが多数あります。

これにちなんで、北欧の絵本や昔話のおはなし会を開催しています。



復元された縄文丸木舟と関連図書の展示

R6年度の夏休み期間中は、中島総合文化センター所蔵の縄文丸木舟の実験航海で使用された実物にちなんで、縄文関連図書と発掘品などの展示や縄文体験講座などを行いました。

若き世代に
新たな世界の扉を開く、
すばらしき読書のひとときを

本好きのコーヒープレイク

図書館で働くオトナたちはやっぱり本が大好き！ そんなオトナたちが一息つくコーヒープレイクに、今回は
「この作家が好きだ！」というテーマで、図書館員のおすすめの一冊を紹介します。さあ、あなたも新しい本の扉を開いてみませんか？

『凍りのくじら』（辻村 深月//著・講談社）

好きな作家・辻村深月さんの『凍りのくじら』を紹介したいと思います。この作品は**S・F(少し・不思議)**がテーマの作品になっています。

辻村深月さんの作品には、登場人物たちの人間関係の複雑さや感情、家族の絆が繊細に描かれています。本作でも、主人公・芦沢理帆子が直面する数々の出来事と、その出来事に向き合いながらも成長していく姿が見られます。

各章のタイトルは**ドラえもん**の**ひみつ道具**からとられており、ひみつ道具にちなんだストーリーが展開されていてドラえもんが好きな方ならもっと楽しむことができる作品になっています。心に響くストーリーが読者に深い共感を引き起こすおすすめの一冊です。ぜひ読んでみてください。
(図書館・平岡)



分類番号 B F-ツミ

『刀と傘 明治京洛推理帖』（伊吹 亜門//著・東京創元社）

私の推し作家は「**伊吹亜門(いぶき あもん)**」です。得意分野は、主に、幕末・明治～昭和前期頃を舞台にしたミステリ作品。なので、あんまり聞いたことない作家さんだな…と思った人も多いかもしれません。でも、そんなあなたはむしろ運がいい！だって、これから伊吹先生の作品を新鮮な気持ちで味わうことができるんですから。(うらやましいなあ…)

さて、伊吹先生の作品なら、やっぱり**『刀と傘』(東京創元社)**をおすすめします！**幕末の京都**で、尾張藩士・鹿野師光(かの もろみつ)が会った男・江藤新平。本作は、江戸から明治へと移り変わる激動の時代を背景に、この二人が5つの怪事件を解きあかす連作短編集となっています。『刀と傘』の面白さをあげるなら、(1)**この時代でないと成し得ないトリックや動機**(2)時代が移り変わるにつれ**どんどん変化していく二人の立場と関係**、が5つの短編で徐々に描かれていくところ、でしょうか。特に(2)は、話が進むにつれ、一体どうなるんだ…とハラハラしながら読むこと必至です(ネタバレになるからこれ以上言えないのがツライ…)。

実は、この本の3作目に収録されている「監獄舎の殺人」という話が、伊吹先生のデビュー作になります。『刀と傘』は、この話を起点にして過去と未来の物語が書かれました。また、シリーズ第2弾の**『雨と短銃』**(こちらは坂本龍馬が出てくる！)は『刀と傘』の前日譚で、ラストが『刀と傘』の冒頭に戻るという構成になっています(そしてまた『刀と傘』が読みたくなる…という無限ループ)。



分類番号 F-イア

伊吹先生はどうも鹿野師光というキャラクターが気に入っているらしく、あちこちの雑誌やアンソロジーに師光を主役とした短編を発表しています。なので、この話は『刀と傘』のあの話の前だな、とか、あれとあれの話の間か等々、時系列を考えながら読むと更に楽しさが倍増します。伊吹先生の作品は他にも**『炎と雪』(バディものがお好きな人に)**や**『京都陰陽寮謎解き滅妖帖』(登場人物に師光にゆかりっぽい人がいる)**等いろいろあるので、よければ手に取ってみてください。特に、歴史好きの人には刺さると思います。
(図書館・河村)



分類番号 F-イア



分類番号 F-イア



図書館ダンジョンの奥深くの秘蔵図書（**人気があっても貸し出され、なかなか本棚に現れない本や、閉架書庫・中央図書館以外の他館の本**）が君を待っている。これらの図書は**召喚呪文「予約」**を使用すると入手可能となる。（ただし、召喚には**予約後に少なくとも1日以上時間を必要とする。**）「予約」は**「蔵書検索システム使用スキル」**が不可欠！図書館窓口横の魔導器（パソコン）や自身の小型魔導器（スマホ）で**「図書館蔵書検索システム（OPAC）」**を使用して習得しよう！難しいと感じたら、図書館窓口のスタッフに相談しよう！

『うまいダッツ』 坂木 司//著・文藝春秋



分類番号
YA-F-サツ
中央図書館

「うまい棒1本で、世界の秘密がわかるらしい」、という噂を聞きつけた某高校「おやつ部」の面々。はたしてそれは真実なのか？ スナック菓子をつまみながら、ゆる〜く「謎」を解き明かしていきます。

おやつ部というだけあって出てくるお菓子が、チロル、ばかうけ、キャベツ太郎などなど、よく知ってるものばかり。読む時には、何かひとつ、おやつを側において読んでください。

『芥川龍之介写真集』 日本近代文学館//編・秀明大学出版会



分類番号
YA-910.268-ア
中央図書館

「誰や、この本青春本棚に入れたのは！」と呆れられそうな本ベストテンを選出したら結構いい順位につけそうなこの本。一高時代のポートレート、書斎でポーズを取る一枚、婚礼写真、中国旅行の写真…芥川龍之介の生涯が写真でたどれます。

写真を見ながら当時の作品を読むのも面白いかも。すべての龍之介ラバーに贈る一冊！

『世界ぐるぐる怪異紀行〜どうして“わからないもの”はこわいの?』 奥野 克巳//監修・河出書房新社



分類番号
YA-388-セ
中央図書館

ベナンの妖術師、現代ロシアの呪術信仰、ヴァヌアツの魔女…これらはすべて、“現代日本”の人類学者たちが世界各地で身近に体験した“謎”と“怪異”だ。

日常生活はさまざまな不思議と偶然に満ちている。時には不幸も。それらとどう折り合いをつけられいいのか？この本は、その一つの解決法を伝えているのかも。

『ロシア文学の教室』 奈倉 有里//著・文藝春秋



分類番号
YA-980.4-ナ
中央図書館

学生たちを主役にロシア文学の講義を絡めた、めっちゃ青春！な本。

作者（何と逢坂冬馬の姉）は高校卒業後、ロシアに留学し、日本人で初めて国立ゴーリキー文学大学を卒業した人。

この本には、彼女がロシアで過ごした青春のキラキラと、学びたいものを思う存分学んできたワクワクがいっぱい詰まっている。

“いつ訪れるかはわからない。必要なのは、焦らずにそのときまで一心がよみがえるそのときまで、生きて、読んで、考えていくことだ”…この文章に何か感じた人は、ぜひ読んで！

『高校生と考える21世紀の突破口』 桐光学園中学校・高等学校//編・左右社



分類番号
Y-041-コ
三津浜図書館

ウクライナ紛争、気候変動など、現代の課題について、各分野の最先端で活躍する講師陣が高校生に向けて語った講義が収録されています。

実際の大学入試問題にも使用されていて、受験の論文対策としても便利な一冊！！

『共感能力を高める必要があったことが、人間とゴリラが異なる最たる点です。』（本文より）

『余命0日の僕が、死と隣り合わせの君と出会った話』 森田 碧//著・ポプラ社



分類番号
Y-F-モア
三津浜図書館

高2の瀬山慶は一定量の涙を流すと死に至る「涙失病」を発症した時から、泣くのを禁じられ、極力感情を動かさないように生き、気づけばあらゆることに無感動な人間になっていた。

そんな時、同級生の星野涼菜と出会い「感涙部」へ。

やがて彼女の持つ秘密を知ることになる…。

「よめぼく」シリーズ第4弾！人はなぜ泣くのか？涙する理由は？

涙はなくてはならないものだと言わせた感動の本。

図書館投稿のススメ ～ 青春本棚で投稿を紹介してみよう ～

松山市立中央図書館の**中高生向け図書コーナー「青春本棚」**では、中学生・高校生を中心とした若い世代の人たちからの様々な投稿を受け付けています。

お手軽な投稿からこだわりを表現できる投稿まで**3種類の投稿**をご用意しています。中央図書館1階の「青春本棚」に用紙を置いてますので、ぜひ図書館に来て投稿を楽しんでください。

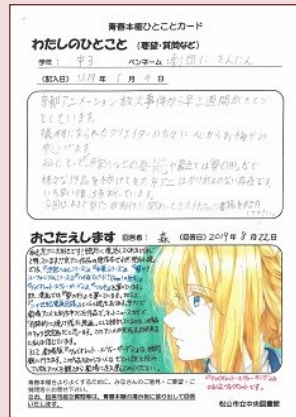
1. ひとことカード

皆さんの図書館に対する様々な意見や質問を、ひとことカードの用紙に記入して投稿してもらおうと、中央図書館「青春本棚」に設置している**掲示板に張り出して回答**します。

読みたいジャンルの**オススメ本の紹介**や、図書館に**置いてほしい本の要望**など、お答えできる内容でしたら、図書館職員が誠心誠意お答えしますので、お気軽にどうぞ！「青春本棚」で一番人気のあるコーナーです！

投稿欄 →

回答欄 →



2. 青春☆POP

皆さんの**お気に入りの本を紹介するPOP(ポップ)**を作って投稿してもらおうと、中央図書館で掲示して紹介します。

小説・マンガ・実用書など、**ジャンルは問いません**。備え付けの用紙以外に、**A5サイズ以内でハガキや画用紙など**に書いて投稿してもかまいません。

投稿されたPOPは、職員が本の表紙を添えて中央図書館「青春本棚」に**展示**します。また図書館の**特設展示で活躍することも！**皆さん渾身のPOPで、オススメ本が多くの来館者に紹介されています。



↑ 投稿部分

3. 青春本棚通信の表紙イラスト

この『青春本棚通信』の表紙**イラスト**を描いてみませんか？あなたのイラストが市内の中学生・高校生、そして図書館の来館者に見てもらえますよ！

備え付けの用紙以外に、**A4サイズ以内でケント紙、画用紙、ハガキ等**に描いてもかまいません。鉛筆、ボールペン、絵の具等の画材は問いません。**デジタルで作成した作品でもOK**です。その場合は印刷して投稿するか、下記のメールアドレスにタイトル「青春本棚通信表紙イラスト」と明記し、画像データを送信してください。



《お問い合わせ》

松山市立中央図書館（中央図書館事務所） 開館時間 9:30～20:00
〒790-0012 松山市湊町七丁目5番地 松山市総合コミュニティセンター内

◆ 蔵書検索ホームページ

<https://www.tosyokan.city.matsuyama.ehime.jp/opw/OPS/OPSINDEX.CSP>

◆ 図書館ホームページ

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisetsu/bunka/library/index.html>

《編集後記》 いよいよ「秋」がやってきました。年々、期間が短くなっていく感じがするので、皆さん、「秋」を満喫してくださいね！秋は特に果物が美味しいのがイイですね！

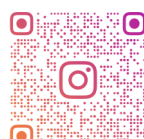
図書館HP



蔵書検索



Instagram



MATSUYAMA.LIB

松山市立図書館



松山市立図書館を検索